

令和4年度第1回広島県FM連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

令和4年度第1回目の広島県FM連絡会議（自治体等FM連絡会議広島県地域会）を、令和4年6月3日（金）に広島県立総合体育館大会議室において開催しました。当日は、中国財務局と広島県内の自治体から合計86名が参加しました。

県職員を対象とした「広島県ファシリティマネジメント研修会」も兼ねて開催した第1部は、今年度はZoomによる生配信での開催とし、第2部に参加する市町・国の職員は会場でスクリーンに投影して聴講し、その他の職員は各職場で聴講する方式としました。

千葉市都市局建築部建築管理課 遠藤様から、「千葉市の公共施設マネジメントについて」と題して、公共施設の抱える現状と課題、千葉市の資産経営の計画・方針、計画的保全の取組みの考え方について御講演いただきました。また、具体的な公共施設マネジメントの事例についても、コミュニティセンターの統合や学校跡施設の利活用の例、民間活力の活用の例など、複数御説明いただきました。

第2部では、初めに中国財務局管財部管財総括第二課 国有財産管理官の平野様に、「国公有財産の最適利用について」御説明をいただきました。

その後、公共施設等総合管理計画の改訂状況、未利用及び低利用財産の利活用、公共施設等の集約や複合化をテーマに、4グループに分かれ、各自治体の取組状況や課題について、意見交換を行いました。

最後に、今年度第2回の広島県FM連絡会議については、10月に廿日市市において開催予定である旨を案内し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、平成26年度に設置以来、13回目となります。次回以降も、県内外を問わず、この会議での情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深め、これからの課題を克服し、広島県全体でのファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

(第1部)



(第2部)

